

レジメン名

CBDCA+VP-16(患者限定)

出典 British Journal of Cancer(2007)97,162-169

実施部署区分

■入院 □外来 □処置

対象疾患

子宮頸がん(SCLCに準じる)

■進行・再発

□補助療法(術前・術後)

□

□

投与減量の基準

WBC	1000/mm3未満	PLT	2.5万/mm3未満
ANC	500/mm3未満		
その他	WBCもしくはANCもしくはPLTの値が4日間以上上記の値で続いたとき、次のクールでCBDCAはAUC4(GFR+25)、VP-16は60mg/m2とする。減量後も上記値が続く場合は投与中止とする。		

投与中止の基準

WBC	3000/mm3未満	PLT	7.5万/mm3未満
Cr	1.5mg/dL以上		
AST/ALT	100IU/L以上		
その他			

1クール期間 21-28日

総クール数 4クール

(次のクールまでの標準期間)

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
エトポシド	80mg/m ²	輸液500mL	120分	d1-3
カルボプラチン	AUC5(GFR+25)	5%TZ250mL	90分	d1
カルボプラチンの投与量計算に用いるGFRはCockcroft-GaultとeGFR×BSA/(1.73×0.715)のうち低い値を採用。安定性の観点から、カルボプラチンの希釈液は5%TZを基本とする。				

1日投与順 (経時的にプレメディケーション・ポストメディケーション、溶解液まで含む)
day1 ①パロ/セロン0.75mg/バッグ+テキサート4.95mg(15-30min) ②エトポシド80mg/m ² +輸液500mL(2hr) DEHPフリーの点滴セットを用いて投与 ③CBDCA AUC5+5%糖液250mL(90min) ④生食50mL(フラッシュ用)
day2-3 ①テキサート6.6mg+生食50mL(15-30min) ②エトポシド80mg/m ² +輸液500mL(2hr) DEHPフリーの点滴セットを用いて投与 ③生食50mL(フラッシュ用)
<内服> day1-3 アプレビタントカプセル(125-80-80) day1は化学療法開始1時間前、day2,3は朝食後